



おきなわ



瀬長島ウミカジテラス

沖縄県土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1、使命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2、公正

品位を保持し、
公正な立場で誠実に業務を行う。

3、研鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

瀬長島ウミカジテラス

平成27年8月1日にオープンした豊見城市の瀬長島の周回道路西側斜面を利用して建てられた建物群は、白を基調にした西洋風たたずまい、東シナ海を一望できる絶好のロケーション！沖縄の新しい観光・ショッピングスポットです。
裏面の写真は建物屋上テラスからケラマ方面の景色です。

撮影：広報部長 糸 数 厚

目 次

会長就任挨拶	沖縄県土地家屋調査士会会长	久 高 兼 一	1
定時総会祝辞	那覇地方法務局長	増 永 俊 朗	3
	日本土地家屋調査士会連合会会長	林 千 年	4
新役員・支部長就任挨拶			5
第51回定時総会			13
親睦ゴルフコンペの報告			18
支部だより	那覇支部・宮古支部・南部支部合同研修会		22
	北部支部 定時総会		23
	宮古支部 「オンライン申請勉強会」		24
	那覇支部 無料相談会		25
	南部支部 支部勉強会		27
平成27年度「土地の境界トラブル無料相談会」各会場写真集			28
第1回業務研修会			30
第2回業務研修会			31
第3回業務研修会			32
第1回新人研修会			33
春の褒章・秋の褒章			34
沖縄県土地家屋調査士会創立50周年記念講演・式典・祝賀会			36
14条地図作成に関わる95歳を祝う			40
政治連盟だより			41
送別会・歓迎会			43
旅日記	北部支部 仲井間 慎也		45
入会挨拶			47
新入会員紹介			48
編集後記			50

(

(



会長就任挨拶

沖縄県土地家屋調査士会会长 久高 兼一

会員の皆様、こんにちは、日々の業務お疲れ様です。私は、第51回定時総会におきまして、再び、会長職を拝命しました那覇支部の久高兼一です。引き続きよろしくお願ひします。

先だっての総会では、多数のご参加とご意見を頂戴し、感謝申し上げます。これらを踏まえて、2期目の会務を務めます。

まず初めは1期目にも力を入れました会員への連絡を徹底し、日常業務の強化連携に努めます。大きな法改正、制度の創設はないものの、今年度改定が予定しています不動産登記規則第93条不動産調査報告書への対応、法務局との事務打ち合わせが今年も3回開かれます。連携を密にして円滑に日常業務が行えるよう努めてまいります。

研修会につきましても、9月と12月に2回計画し、業務歴が浅い会員へも10月に日程会場を組み、其々実施に向けて準備しています。

対外的なこととしましては「空家等対策の推進に関する特別措置法」(平成26年法律第127号)について、その中で各市町村が設置をされます協議会への構成員としての参加と空家への立入調査を行う際の土地家屋調査士の活用を呼びかけ行います。

次に、例年の行事となっています知名度向上と社会貢献を目的とした土地境界トラブル無料相談会につきましては県の関係各課へも周知をし、相談者へより詳しいアドバイスができるよう法務局へ登記官の皆様にもご同席いただくようお願いしました。

この他、法務局主催の休日相談所、沖縄士業ネットワークのよろず相談会への参加を行い、社会貢献をします。

また、昨年度実施しました会員への指導も強化し、公正誠実に業務するように行います。

加えて、関係団体でもあります政治連盟、公団協会とも連携を図り、向上発展を目指します。

さて、今年は当会が昭和40年に琉球政府より琉球土地建物調査士会として認可設立され、昭和47年5月15日の日本復帰後、現在の沖縄県土地家屋調査士会と名称を変えて満50年を迎えます。設立当初から現在に至るまで諸先輩方、関係者の皆様へのご尽力へ感謝、ご功績を称え、記念式典当日は来賓の那覇地方法務局の増永俊朗局長に記念講演を頂き、県や那覇市、県外からは日調連の林千年会長、九州各会々長、沖縄士業ネットワークの皆様もお招きして会員の皆様と共に、盛大にお祝いしたいと思います。

一方、執行部では6月に常任理事会も開き、今年度が本格的にスタートしました。各部長は計画された事業を確認し、執行に向けてやる気満々でした。同日には支部長会議も開き、事業内容を伝え連携し、その後の名誉会長、顧問、相談役との会合では諸先輩方より叱咤激励を受けました。

今期におきましても、皆様方との連携を密にし、目の届く会を目指しますので、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

定時総会祝辞

那覇地方法務局長 増永俊朗



本日は第51回沖縄県土地家屋調査士会定時総会が盛大に開催されましたことを心よりお喜び申し上げます。

沖縄県土地家屋調査士会及び会員の皆様方には平素から法務行政の円滑な運営に対し、格別のご協力とご支援をいただきいてることに対しまして、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。また、先程長年にわたり土地家屋調査士業務に精励され、会の運営及び土地家屋調査士制度の充実発展の為にご貢献されました方々に対しまして表彰させていただいたところですが、受賞受けられた方々のご功績に対しまして敬意を表しますと共に心からお祝いを申し上げます。今後ともご健康に留意され、尚一層土地家屋調査士制度の充実発展の為にご尽力くださいますようお願い申し上げます。

さて、政府におきましては財政の健全化を目指す基本方針のもとにあらゆる面で改革が進められており、私共、法務局におきましても総人件費改革による今後5年間の大幅な定員削減数が示されたところであります。すでに那覇局の職員数は10年前の6割以下に減少しており、極めて厳しい状況

にあります。一方で当局管内における不動産登記時件数の動向ですが、不動産登記全体では少しずつ減少傾向にあるところ、表示登記は平成24年が2万100件、平成25年が約2万1千件、平成26年が約2万2千800件とここ数年は約2万件台で微増している状況です。

今後、政府の経済政策等による景気の動向が登記時件数に与える影響も気になるところではありますが、当局としましては職員数を削減される苦しい状況にあっても更に効率的な事務処理を追求しながら、適正で安定した事務処理に努めて参る所存ではありますので皆様方のご協力をよろしくお願ひいたします。

このような情勢の中、当局は皆様方のお力添えを得ながら各種重要施策に取組んでおります。

まず法14条地図作成作業についてであります、平成26年度は那覇市松尾1丁目、久茂地3丁目の一部で地図作成作業を行い、公共嘱託登記土地家屋調査士協会の全面的なご協力を得ながら作業を進めた結果、約95パーセントという高い筆界確定率を達成し、素晴らしい地図を作成することが出来ました。ここに作業に携わっていたいただきました皆様に対してあらためて感謝申し上げます。

本年度は那覇市松尾2丁目、牧志1丁目、及び樋川2丁目の一部で同作業が行われており、4月26日には那覇市立開南小学校体

育館で住民説明会を実施したところであります、法14条地図作成作業に対する地域住民の方々の期待は大きく、わたくし共としましてもその期待に応える為、最善の努力をしていく所存であります。

次に筆界特定制度についてであります。筆界特定制度が導入されすでに9年が経過し、県内の昨年度末までの筆界特定申請手続き数は累計で178申請に達し、手続き数も258手続きに及んでいます。また、相談件数も年々増えてきており、本制度が国民の間に浸透してきている様子が伺えるところであります。本制度の円滑な運営に当たりましては、貴会から筆界調査委員としてご推薦いただいた土地家屋調査士の皆様の専門的な知識、経験が大きく寄与しているわけでありまして、この場をお借りしてこれまでのご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

また、本年2月に九州沖縄地区一斉境界トラブル無料相談所を開設した折には、貴会及び会員の皆様にご協力をいただきありがとうございました。

当局では制度のより一層の普及定着をはかる為、また筆界特定事件の掘り起こしの

為に、このような取り組みも可能な限り継続して行く必要があると考えておりますので、引き続きご協力とご支援をお願いいたします。

最後に、オンライン登記申請の利用拡大についてのお願いであります。ご承知の通り、平成25年6月14日に世界最先端IT国家創造宣言が閣議決定され、同宣言に基づき昨年4月に示された改善方針においては、不動産登記申請手続きを含む登記関係の五つの手続きが引き続きオンライン利用の拡充定着に重点的に取り組むべき改善促進手続きとされたところです。利便性の向上に向けた改良等により、オンラインの利用者は年々増加しておりますが、全国の利用率に比べ那覇局の管内の利用率はまだまだ低迷している状況です。引き続き、利用促進に会員の皆様のご協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。

結びにあたり、本総会のご盛会を祝し、沖縄県土地家屋調査士会の今後益々のご発展と会員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、私の祝辞とさせていただきます。



定時総会祝辞

日本土地家屋調査士会連合会会長 林 千 年

本日ここに那覇地方法務局長をはじめ、多くのご来賓をお迎えし、沖縄県土地家屋調査士会第51回定時総会が盛会に開催されましたことにまずもってお喜びとお祝いを申し上げます。

また日頃から会長をはじめとし、役員の皆様、そして会員の皆様には日本土地家屋調査士会連合会の、会の運営につきましてご理解ご協力をいただいておりますことに誠に心強く、感謝申し上げます。

早いもので本執行部も2年が経過しようとしていますが、事業方針大綱を基本に活動を重ね、概ね初期の目標を達成出来たと考えております。この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

昨年は平成6年に長野県松本市で開催されました、全国土地家屋調査士松本大会からちょうど20年を迎えた年でありましたが、その節目となる年に、同大会で建立した「土地家屋調査士制度発祥の地」碑の移設を行いました。この度の移設は、より一層の土地家屋調査士制度の啓発にし資する場所に移すことを目的としたものです。

同松本大会では全国に向けて「松本宣言」を発信しましたが、その中で、地図整備の早期実現に全力をあげて取り組むことが謳われております。

現在においても、地籍整備は土地家屋調査士業務の基幹であり、国が経済成長の施策を更に進める為に必要な事業であることに変わりはありません。

平成26年度における大きな事業方針は、「境界紛争ゼロ宣言!!」の発信と「地図づくりへの参画強化」であります。これらは土地家屋調査士が「土地境界の専門家として国民の皆様から完全な認知を得る」という大きな目標に繋がるものです。

昨年11月14日に開催した、2014日調連公開シンポジウム「土地境界紛争が起きない社会」では、日本社会の現状と将来の動向を踏まえて、土地境界の専門家である私達が果たす役割を「境界紛争ゼロ宣言！！」として世界に発信しました。

そのわずか5日後の19日に成立した「空家等対策の推進に関する特別措置法」において「隣地所有者との土地の境界紛争を未然に防止するとともに、跡地の利活用の推進を図る観点から空家を取り壊し更地にする際には、事前に空家が所在する土地の境界を明確にする手続きを設けることについて、必要な検討を行うこと」との付帯決議が採択されました。これは境界紛争ゼロ宣言のスローガンに咲いた初めての花であり、芽であるとも思っています。この付帯決議を担えるのは、私たち土地家屋調査士以外にないと考えています。

また、従前から要望を続けてきたオンラインによる不動産の表示に関する登記の申請における法定外添付情報の原本提示を不要とする取り扱いについては、各府省情報化統括責任者連絡会議が決定した「オンライン手続きの利便性向上に向けた改善方

針」に基づき、法務省民事局民事第2課と協議を重ねてきたところ、来月1日から実施されることになりました。これは、終着点ではなく、完全オンライン化へのスタートであり、今後も完全オンライン化の実現に向け具体的方策に関する協議を継続して参ります。

このように私達が要望してきたことが少しずつ実現しております。これらの要望は、最終的に、国民の利便性につながるものと考えております。これからも全国土地家屋調査士政治連盟とも連携・協力しながら積極的に活動していく所存であります。

今年は、土地家屋調査士制度制定65周年にあたります。今後も連合会は土地家屋調査士制度の充実・発展に向けて全力で取り

組み、役員一丸となって邁進する覚悟でおります。

沖縄県土地家屋調査士会ならびに会員諸兄の一層のご理解とご提言を賜りたくお願い申し上げます。結びにあたり、本日ご列席の皆様のご健勝と沖縄県土地家屋調査士会の益々のご発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。



(代読 沖縄会副会長 比嘉定善)

副会長就任のあいさつ



副会長
比 嘉 定 善

前期から引き続き副会長を仰せ付かりました。1期目は、関係各位のご協力、ご指導のもとなんとか無事に会務をこなす事が出来ました。有難うございました。

担当部は前期同様、業務部、研修部、社会事業部の3部となります。なにかと業務量は多いですが久高会長指揮のもと各部、各委員会、公団協会、政治連盟及び隣接士業各団体との協調を図りながら土地家屋調査士の活躍の場が増える事を目指して職務に努めていきますのでこれまでどおりのご協力ご指導をお願い致します。

副会長（財務部長兼務）及び那覇支部長就任挨拶



副会長（財務部長兼務）及び那覇支部長

島袋 裕二

去る平成27年5月22日（金）、第51回定期総会において、副会長の職を再任いたしました。那覇支部（島袋裕二）です。

一期目の就任時には本会役員の経験のない状況での就任で、手探りで職務を行ってきました。不慣れなため会員には失礼もあつたかもしれません、無事1期務める事ができました。2期目を迎えるも勉強不足もあり、まだまだ会員の皆様には失礼があると思いますが、寛大な御心で頂けると幸いです。

比嘉定善副会長と理事役員の皆様と共に久高兼一會長を支え、会運営手伝って行きたいと考えております。会員皆様のご協力と、先輩諸氏からのご指導ご鞭撻を頂けますよう、精一杯頑張りますので宜しくお願ひ致します。

総務部長就任挨拶



総務部長

金城 行男

皆さん、こんにちは。先の第51回定期総会にて引き続き総務部長に就任しました金城行男です。

本会理事職も3期目に入り総務のほうで会務に携わせて頂いております。

総務部事業としましては例年通りの事業

を肃々と進めてまいりますが、本年の総務部事業は、何と言いましても沖縄県土地家屋調査士会設立50周年祭です。

先人から私達に引き継がれてきた50年と言う歴史を重く受け止め、又土地家屋調査士制度、土地家屋調査士会があるから今の自分があるとの自覚を持ち、感謝の気持ちで設立50周年祭に向いたいと思います。

微力ながら後任期2年、会務に尽力いたしますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

業務部長及び八重山支部長就任挨拶



業務部長及び八重山支部長
遠藤正夫

会員の皆様にはいつもお世話になります。今回業務部長及び八重山支部長に就任しました遠藤正夫です。

理事として4期目となり、これまで業務研修部理事等を経験してきました。今回会長より、業務部長の任命があり期待と不安でいっぱいです。

さて今年度の業務部としては、平成27年度事業計画にありますように、業務に関する指導・連絡に関する事項、業務の実施に関する研究及び企画に関する事項等があります。

法務局との協議会（桐友会連絡会）、研修部との連携で行う研修会を通して、会員が業務を適正・迅速に行えるように努め、資料センター管理委員会及び境界鑑定委員会と連携し、業務に必要な各種資料の取得公開、筆界特定技術の研究を進めていきたいと思います。

最後となりますが、2年間業務部長として調査士会の発展に貢献できればと心がけておりますので会員の皆様の、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

広報部長就任挨拶



広報部長
糸數厚

那覇支部推薦理事として選考され、理事4期目、新役員での理事会で3期目の広報部長を務める事になりました。

今年度の事業計画では会報は年1回発行することになりましたが、創立50周年記念式典の事業が控えており、その後には記念誌発行に携わることになると思いますので、気を引き締めて、土地家屋調査士会の発展また会員の皆様の役に立てるよう精一杯頑張っていきたいと思っていますので、ご支援とご協力よろしくお願ひいたします。

広報部では随時、会員の皆様からの投稿をお待ちしております。

社会事業部長就任挨拶



社会事業部長

徳 村 政 彦

去る第51回定時総会において社会事業部の部長に選任されました中部支部の徳村政彦と申します。会の役員及び理事等の経験もなくいきなり常任理事という重責のある役職に任命され、少々戸惑いは感じています。

これからも会長、副会長及び他の理事そして事務局等に頼ることも多々あると思い

ますが、御協力、御指導宜しくお願いします。微力ではありますが出来る限りの努力をして、会務運営に協力し、会発展のために頑張っていく所存です。

私事ではありますが、当個人事務所を北谷町（宜野湾支部）より沖縄市（沖縄支部）に移転したため、法務局管轄、支部の変更等と事務所整理などで大変な状況下ですが、会務運営に支障のないよう頑張ってまいります。

社会事業部にあっては国、県及び地方自治体そして法務局その他事業団体等の対外的な渉外、おきなわ境界問題相談センター等の協力があると思います。調査士制度の啓蒙、社会的認知度の向上等、一朝一夕ではいきませんが、会員の皆様そして執行部の役員の皆様の協力の下頑張っていきたいとおもいますので、これからもご理解、ご指導、ご協力を宜しくお願ひいたします。

総務部・広報部理事就任挨拶



総務部・広報部理事

仲井間 慎也

春はあけぼの、夏はティーダ（太陽）かんかんスイカ割り、秋は豊年際、冬も頑張る。

みなさん、こんにちは。申し遅れました。広報部及び総務部にて理事を務めさせて頂

くことになりました、仲井間慎也と申します。どうぞよろしくお願い致します。

今年は、沖縄会の50周年の記念となる年です。十年に一度の50周年祭記念祝賀会があります。初めての参加となり、どのようなことをするのか、楽しみです。色々と準備することや、当日、余興も各支部にて披露するようです。

いろいろと不安もありますが、理事のみなさんと連携をとりながら、今後の役員活動に協力できるよう、先輩方のご指導を仰ぎながら、役割を務めて参ります。いたらないところも多々あるとは思いますが、自分なりにがんばりたいと思いますので、今後とも宜しくお願い致します。

総務部・社会事業部理事就任挨拶



総務部・社会事業部理事
喜屋武 一力

この度、沖縄県土地家屋調査士会の理事をさせていただくことになりました南部支部の喜屋武一力と申します。

日ごろ土地家屋調査士の業務をしていて、土地所有者の大切な財産を守ったり、隣接地所有者同士に境界を理解していただいて納得していただく仕事は、とても難し

く責任感のある大変な仕事だと思うことがあります。しかし逆に、このような業務が出来るのは土地家屋調査士だけですし、やり甲斐のある素晴らしい仕事だと思います。

入会してまだ6年と経験的には短いですが、先輩方のご指導、ご鞭撻をいただきながら精一杯頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

南部支部の話し合いの中で支部長に理事をお願いされた時はこんな自分に出来るはずがないと一度はお断りしました。しかし他に引き受けてくれる人がいないと支部長から再度電話で要請されたので、どうせなら頑張ってみようと引き受ける事に決めました。理事の業務を通じて少しでも自分が成長できるよう精進したいと思います。

財務部・社会事業部理事及び中部支部長就任挨拶



財務部・社会事業部理事・中部支部長
宮城 忠夫

このたび、中部支部長を務めさせていただきましたことになりました宮城忠夫です。

以前より、「支部長」にというご依頼はたびたびありましたが、なにぶんまったく経験のないことですので、そのたびにお断りするか、会計、幹事にと逃げておりましたが、今回はお断りの口実も種切れとなり、また諸先輩からの冷たいお言葉のあり受けすることにしました。

引き受けしたうえはいくらかでも中部支部会員が一致団結し、業務向上のために微力を尽くす所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。

業務部・研修部理事就任挨拶



業務部・研修部理事

北城 力

この度、宜野湾支部推薦により業務部・研修部の理事を務めることになりました北城です。

宜野湾支部では昨年度まで2期幹事を務め、今年度より副支部長を務めることになりました。本会の役員は初めてなので不安もありますが、今年は沖縄会創立50周年ということなので、遠藤業務部長・儀保研修部長の下、気合いを入れて会員の皆様のお役に立てるよう頑張ってまいりますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

業務部・研修部理事及び宮古支部長就任挨拶



業務部・研修部理事及び宮古支部長

下地 和博

この度、平成27年度第2回理事会において、宮古支部推薦により、再度 業務部と研修部の理事に就任致しました下地和博です。理事及び宮古支部長に就任し、4期目になります。就任したからには努力する機会を与えられたと思い、自己研鑽し日々精

進して行こうと思います。

私の好きな詩に、「青春とは、人生のある期間を言うのではなく心の様相を言うのである…」というサムエル・ウルマンの『青春』という詩があります。

気持ちを新たにして、この詩にあるようにこれからもよい様相を持ち、楽しみながら務めていけたら思っております。微力ながら沖縄県土地家屋調査士会の発展のため頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

これから2年間 沖縄県土地家屋調査士会及び宮古支部の為 少しでも役に立てる様、努力していきます。会員の皆様の御指導・御鞭撻・御協力、宜しくお願ひします。

南部支部長就任挨拶



南部支部長
田 場 盛 次

平成27年4月より南部支部長になりました田場盛次と申します。

開業は平成10年1月ですので平成28年1月で早18年になります。

会員の地域範囲としては、西原町、与那原町、八重瀬町、南風原町、南城市糸満市になります。

南部支部は、現在18名の会員がいますが、皆さん大変まじめで日々の業務研鑽にも積極的に取り組んでいます。

また、日ごろの運動不足を解消しようと研修会とグランドゴルフを組み合わせて汗を流し懇親会まで楽しく和気藹々と親睦を深めたりしています。

私は今年51歳になりますが、パソコンに向かう時間が多いで視力の低下が著しく、年齢を感じる今日この頃です。

このままでは、体力の低下や気持ちの高年齢化が進むと考えこれまで月1回のゴル

フに加え、水泳、ランニングを始めました。

水泳、ランニングは、継続が大変ですがこれから年齢を重ねることを考えて無理をしないよう気長にがんばって行こうと思います。

支部長の任期である2年間を南部支部会員の調査士業務の地位向上のみならず会員の体力向上のため、今後も研修会と運動を組み合わせながら楽しくをモットーに健康や福利厚生の充実も図る為に広く意見を聞きながら計画実行して行きたいと思います。

南部支部でも高齢化が進み(自分を含め)後継者問題が待ったなしで迫っている事から、補助者を含めた研修会や懇親会も行いたいと考えています。

色々、構想はありますが出来る事からコツコツとこれからも支部会員相互の情報交流を促進しながら頑張ってまいりますので応援の程よろしくお願ひします。

宜野湾支部長就任挨拶



宜野湾支部長

與久田 篤

この度、平成27年4月総会にて、宜野湾支部長に任命を受けました與久田 篤です。諸先輩方の歴任のあと、とうとうその役

割を担当することとなりました。日頃の業務と並行して、宜野湾支部長を務めるにあたり色々私なりに考えました。

一年間をとおして、会員への業務の連絡、研修会の実施、本会事業への参加対応、世代を超えた親睦をはかる為のレクリエーションなど様々な行事が予定されております。

色々考えるとかなり不安ですが、ほかの役員の協力を仰ぎながら、その行事を有意義で充実した時間にできるよう、会員の皆様と一緒に楽しみながら役職を担っていきたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

北部支部長就任挨拶



北部支部長

具志堅 興 清

去った5月の北部支部総会にて、支部長として就任しました。それも北部支部の場合、支部設立から輪番制を取り入れており、昭和60年から支部長を2期務め、今回は27年ぶりに支部最初の2巡目の就任となっています。

過去の北部支部長の活躍には、目を見張るものがありました。

今度は自分自身が、本会及び支部会員の為に微力ではありますが、2年間の任期をまとうできるよう頑張る所存ですので、今後とも宜しくお願ひ致します。

第51回定期総会

日時 平成27年5月22日（金） 場所 沖縄都ホテル 2階「綾羽の間」



司会の國吉真介理事



比嘉定善副会長の開会挨拶



久高兼一会長の挨拶



議長に指名され挨拶する比嘉隆会員



はじめて総会に出席した新入会員の挨拶
八重山支部 新城章吾会員



同じく新入会員の挨拶
那覇支部 半嶺当徹会員



第6号議案 役員改選の件では、選挙管理委員長の吉元一会員から選考委員の招集や役員選任に関する説明・報告が行われました



選考委員の皆さん



選任された久高兼一会長と新役員の皆さん

セレモニー（式典の部）



式典司会の仲井間慎也理事



倫理綱領音唱の半嶺当徹会員



「土地家屋調査士の歌」の大合唱



法務局表彰司会の大浜庶務係長



増永俊朗局長へ謝辞を述べる前里盛治会員

**福岡法務局長表彰（永年）
島袋精次（那覇支部）**

**那覇地方法務局長表彰（役員）
久高兼一（那覇支部）**

**那覇地方法務局長表彰（永年）
前里盛治（宮古支部）**



日本土地家屋調査士会連合会長表彰（5条）

大城清義（那霸）

高良健二（那霸）

日本土地家屋調査士会連合会長表彰（6条）

上原世子（事務局）

九州ブロック協議会長表彰（4条4号）

田場盛次（南部）

宮里学（中部）

又吉豊（中部）



沖縄県土地家屋調査士会長表彰（3条1号）

仲間功（那霸）

山里修（北部）

沖縄県土地家屋調査士会長表彰（4条2号）

八重山支部

大城康人（遠藤正夫事務所）



来賓の皆様



島袋裕二副会長の閉会挨拶

懇親会



長尾秀樹首席登記官の音頭により全員で乾杯！



W司会の眞榮平勉理事



W司会の金城行男総務部長

いつもにこやかな眞榮平勉理事の少し緊張した面持ちの司会で進行、久高兼一會長の挨拶につづき、長尾秀樹首席登記官の乾杯の音頭によりスタート、懇親会には隣接士業の来賓も出席、税理士会から外間喜明副会長・社会保険労務士会 國場浩明副会長・宅地建物取引業協会 知念聰副会長・行政書士会 城間泰副会長・公認会計士協会 城間貞会長・顧問弁護士の平良卓也先生からもお祝いの言葉を頂きました。

途中、話好きの金城行男総務部長が、マイクを握り始めW司会となり会場は歓談と各支部の壇上での挨拶により大いに盛り上がり楽しい懇親の場となりました。



当銘盛光政治連盟会長の挨拶



平良卓也顧問弁護士の挨拶



八重山支部の挨拶になぜか
仲村文宏会員が参加

沖縄県土地家屋調査士会ゴルフコンペ

日時 平成27年5月23日（土） 場所 沖縄カントリークラブ

記事提供 金 城 行 男 総務部長



全員での集合写真です 前日の定時総会及び2次会、3次会の疲れが残っております



島袋徹志会員のスーパーショットです（ベストグロスでした）



下地和博会員のティーショットです
宮古島まで届きそうな〇Bでした



近藤哲司会員のティーショットです
確実にフェアウェイをキープしていました



ゴルフ終了後ゴルフ場内レストランにて
飲食をしながら表彰式をしました



上原正昭会員が優勝しました
勝ち組の笑顔です



田場盛次会員ニアピン賞でした



島袋裕二会員は3位入賞です



私もブービー賞を頂きました

皆様のティーショットの模様です



宮城朝光会員



佐久川紀安会員



長間栄会員



國吉真介会員

支部だより

那覇支部・宮古支部・南部支部合同研修会

那覇支部広報委員：金城行男



伊良部大橋に関しての研修を受けた後、
実際に伊良部大橋を見学しました



南部支部の皆様とも楽しく研修しました



研修会の後、那覇支部で観光をしました



観光の合間にも、三角点の探索をするまじめな
那覇支部会員です
なぜか皆さんゴルフ着です

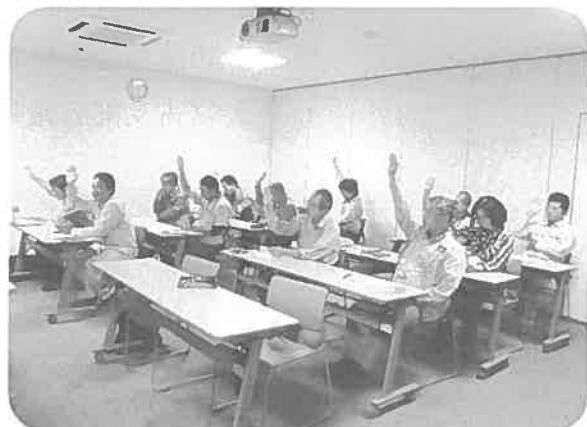
北部支部だより

第19回定期支部総会風景

北部支部広報委員：崎 浜 昇



副支部長
仲井間慎也
支部長
崎浜 昇
議長
仲栄真盛松



決議の様子



新支部長の決意表明（具志堅興清）



比嘉定善副会長の来賓挨拶



懇親会風景



懇親会風景

宮古支部だより

平成27年度 第1回オシライシ申請勉強会

日時 平成27年5月15日（金）PM 3:00～

場所 公団協会宮古事務所

内容 申請用総合ソフトインストール

宮古支部広報委員：下 地 和 博



那覇支部だより

無料相談会 那覇支部

日時 平成27年7月30日（木） 場所 県庁1階ロビー
那覇支部広報委員：金城行男



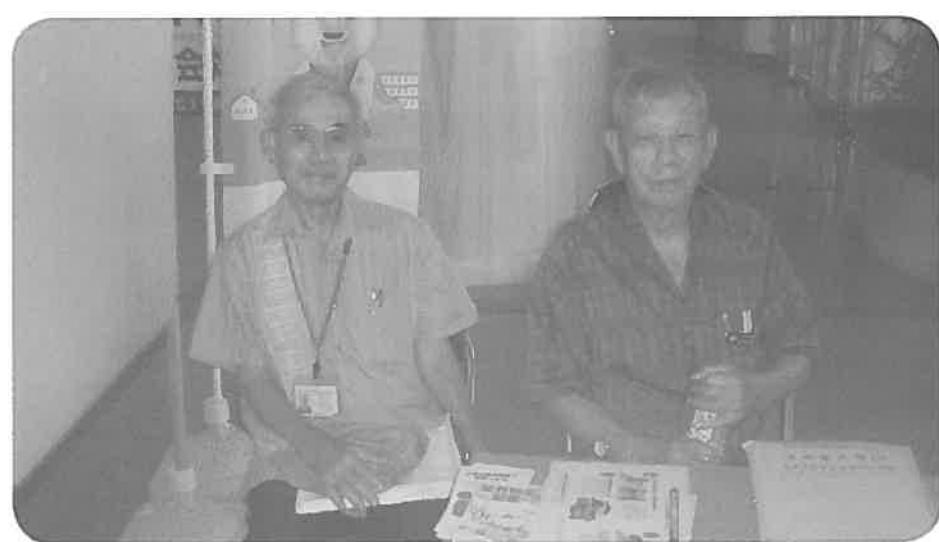
無料相談会 那覇支部 午前の相談員です



宮崎禎治先生の直筆による案内ポスター



久場稔彦名誉会員が立ち寄って下さりました



大先輩方も相談員として参加して頂きました
宮崎先生、宜保先生有難うございます



久高会長と那覇支部若手会員の面々です
皆さん相談員として頑張りました

南部支部だより

南部支部勉強会

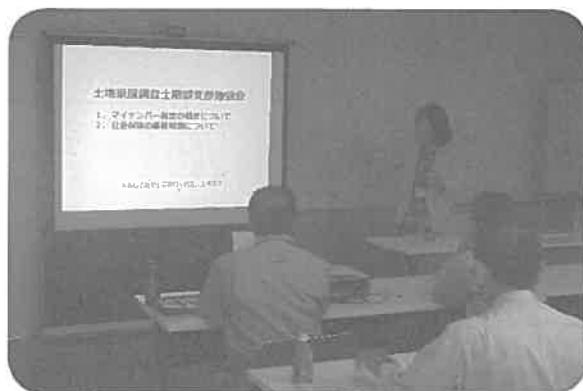
日時 平成26年12月3日(土) 場所 南風原中央公民館

内容 マイナンバー制度の概要について
社会保険の基礎知識について
日常業務について

南部支部広報委員：田 場 盛 次



多くの会員が参加



マイナンバー講義 1



マイナンバー講義 1



日常業務の疑問 1



日常業務の疑問 2

平成27年度『土地の境界トラブル無料相談会』各会場写真集

7月30日・31日に開催された無料相談会に関する新聞広告では、沖縄タイムス・琉球新報・タイムス住宅新聞・かふう・宮古毎日新聞・宮古新報・八重山毎日新聞に加え、今回は無料掲載の琉球新報（本紙）情報市場・読者ひろば係・琉球新報週刊レキオ・沖縄タイムスインフォ（本紙）・沖縄タイムスホームプラザにも掲載しました。

当日は久高会長と糸数広報部長において法務局も参加された会場を中心に激励の訪問をして、スナップ写真を収めました。

沖縄県庁1階ロビーでは宮崎禎治相談役の手書きのポスターが活躍していました。

土地の境界トラブル無料相談会 土地・建物の表示に関する登記相談等 気軽にお越し下さい

平成27年7月30日(木)・31日(金)

30日 木 午前10時～午後4時
◎県庁1階ロビー ◎南風原町役場 糸満市役所
◎宜野湾市役所 北中城村役場 ◎石垣市役所(1階ロビー)

31日 金 午前10時～午後4時
◎沖縄市役所(1階展示室)
いちゅい具志川じんぶん館(1階会議室)
◎名護中央公民館 本部町役場
東村役場 金武町役場
◎宮古島市役所(平良庁舎1階ロビー)

◎は法務局登記官同席会場です。

お問い合わせ 沖縄県土地家屋調査士会 TEL098-834-7599
専用相談窓口(おきなわ境界問題相談センター) 098-275-6767 毎週水曜日(祝日を除く)午前10時～午後4時



県庁ロビー



県庁ロビーでの手書ポスターとのショット



糸満市役所



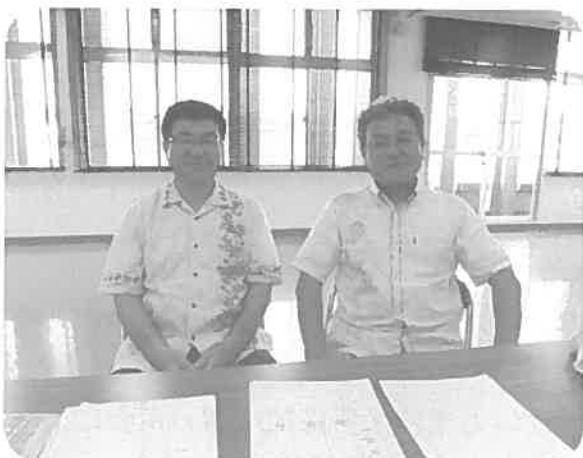
南風原町役場



宜野湾市役所 1階ロビー



宜野湾市役所 2階ロビー



北中城村役場



沖縄市役所（1階展示室）



いちゅい具志川じんぶん館（1階会議室）



名護中央公民館

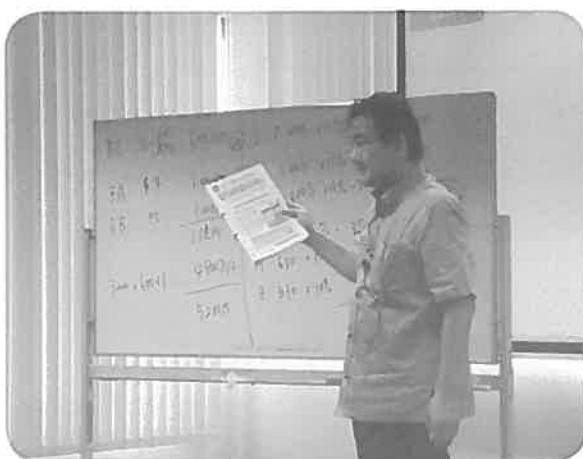
平成27年度 第1回 業務研修会

日時 平成27年9月18日（金） 10：00～17：00

場所 沖縄産業支援センター3階（312）中ホール



講師の 河津 勲 氏



税理士 金城満珠男 先生



講師の 垣花 政信 氏

研修内容

各部報告

総務部・業務部・研修部・広報部

社会事業部・財務部

境界問題相談センター

境界鑑定委員会・資料センター管理委員会

オンライン申請利用のお願い

那覇地方法務局

登記情報システム管理官 河津 勲

税に関する諸問題

講師 金城満珠男（税理士）

沖縄県提供の「沖縄県数値地形図」で仕事を楽しくする

沖縄地理情報システム協議会

事務局長 垣花 政信

北城力業務・研修部理事の司会により開始された研修会、「オンライン申請利用のお願い」では法務局よりオンライン申請によるメリットや利便性の向上についての説明、また未対応の会員から希望があれば、ソフトのダウンロード・インストールのお手伝いをしますとの事でした。

「税に関する諸問題」では今知っておきたい相続税・譲与税について、平成27年1月1日以降の相続税・贈与税改正についての講義をして頂きました。

沖縄県提供の「沖縄県数値地形図」で仕事を楽しくするでは、当会でも会員に情報を提供してきた沖縄県全域、DM、DXF、ShapeのデータファイルのDVD1,690円（税抜）の活用方法等が実演され、業務に直結出来る内容に参加された会員は皆、関心持たれた事と思います。

平成27年度 第2回 業務研修会

日時 平成27年12月4日（金）10：00～17：00

場所 沖縄産業支援センター3階（312）中ホール

進行 崎浜 昇（業務・研修部理事）



遠藤正夫業務部長

各部の報告では遠藤正夫業務部長から、新不動産調査報告書が来年3月14日から開始される旨の報告があり、2月中に研修会を開催する予定との事でした。



仲宗根善浩センター長と運営委員の皆さん



グループディスカッションの様子

研修内容

- ・各部報告
- ・おきなわ境界問題相談センター
「ADRの概念、センターの現状・運営改革等について」
講師 仲宗根善浩 センター長
- ・境界鑑定医委員会
『日調連主催：「土地境界実務」の研修会 内容について』
講師 仲榮真盛松 委員長
- ・境界立会についてのディスカッション
進行 下地和博 理事



仲榮真盛松委員長と近藤哲司委員

境界立会についてのディスカッションではグループ毎に下記議題について協議が行われ発表・質疑応答が行われました。

議題① 境界立会に入るまでの準備作業について

1. 隣接所有者への連絡等
2. 境界の認定について
3. 画地調整の方法について
4. 隣接所有者に所在不明者が存在する場合の対応

議題② 境界立会における現地での説明資料作成について

議題③ 境界立会において立会証明書に承諾院がもらえない場合の対応

平成27年度 第3回 業務研修会

日時 平成28年2月28日（日）13：30～16：45

場所 沖縄県教職員共済会館「八汐荘」 1階 大ホール



研修会の様子



水流正彦総括表示登記専門官



屋良朝郎登記官

研修内容

「不動産登記規則第93条ただし書に規定する不動産の調査に関する報告に係る報告書の様式の改定」について

(1) 改定経緯・要旨について
副会長 比嘉定善

(2) 様式解説
業務部長 遠藤正夫
(3) 調査報告書作成ソフトの説明
業務部長 遠藤正夫

(4) 質疑応答
改訂版 不動産調査報告書の解説
那覇地方法務局総括表示登記専門官
水流正彦

「筆界調査委員の職務等と筆界特定意見書の作成について」

那覇地方法務局登記官 屋良朝郎

下地和博業務・研修部理事の司会により開始された研修会では、開会のあいさつ・会長のあいさつに続き、各部からの報告が行われたのち、本年3月14日以降にする登記の申請又は嘱託について使用する改訂版の不動産調査報告書について、1月に福岡市で開かれた九州ブロック協議会での説明会に参加した比嘉定善副会長・遠藤正夫業務部長からの伝達として急遽「第3回業務研修会」の開催となり、関心も高く100名余の参加がありました。

那覇地方法務局からも講師を派遣頂き、水流正彦総括表示登記専門官から新不動産調査報告書の内容についての解説、屋良朝郎登記官からは筆界調査委員の心得・業務・提出書類の作成要領など講義して頂きました。

尚、現行様式の不動産報告書について、経過措置として本年9月14日までの間使用可能です。

平成27年度 第1回 新人研修会

日時 平成27年10月2日（金） 沖縄県土地家屋調査士会



司会の遠藤正夫業務部長



研修会の様子

遠藤正夫業務部長の司会進行により本年度の第1回目の研修会は、新入会員及び開業歴の浅い会員を対象に行われました。

パソコンのモニターをテレビに接続して、各部長からの講義や事前の質問事項等においては白熱した意見が交わされ、充実した研修会になりました。

その後の懇親会、2次会、3次会（延長あり）（笑）、遅くまで面白い話やバトル等々楽しかったようです。

研修内容

- | | |
|--|-----------------------------|
| 財務部 | 各種保険制度等の加入、
その他
財務部担当 |
| | 島袋 裕二 副会長 |
| 社会事業部 | ADRについて
社会事業部長 徳村 政彦 |
| 広報部 | ホームページの活用、その他
広報部長 糸数 厚 |
| 総務部 | 倫理、懲戒事例、その他
総務部長 金城 行男 |
| 土地建物調査測量業務全般について
比嘉 定善 副会長 | |
| 質問事項等の意見交換 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・筆界特定制度について ・ヘルマート変換・アファインの使い方について ・境界が分からぬ場合の建物登記について ・現況と14条地図の並行ズレが生じている地域について ・道路位置指定について等 | |
| その他多数ありました。 | |



受講者の皆さん

春の褒章・秋の褒章

本年度、4月28日付け春の褒章に仲村文宏会員、11月2日付け秋の褒章に宮城朝光会員が「業務に精励し衆民の模範たるべき者」に授与される黄綬褒章を受章されました。

褒章受章の記念写真を提供いただきましたので経歴と併せて披露いたします。

平成27年 春の褒章



仲村文宏先生ご夫妻

経歴

研昭和54年入会

平成3年～平成5年 那覇支部長

沖縄県土地家屋調査士会

平成3年～平成9年 理事（1期）・常任理事（2期）

平成9年～平成17年 副会長（4期）

おきなわ境界問題相談センター

平成19年～平成21年 運営委員

政治連盟

平成15年～平成17年 会長

平成19年～平成21年 副会長

表彰

平成15年 那覇地方法務局長表彰

平成25年 福岡法務局長表彰

平成26年 法務大臣表彰

平成27年 秋の褒章



宮城朝光先生

経歴

昭和61年入会

平成5年～平成7年 那覇支部長

沖縄県土地家屋調査士会

平成5年～平成11年 常任理事（3期）

平成19年～平成25年 会長（3期）

平成25年～現在 名誉会長

日本土地家屋調査士会連合会九州ブロック協議会

平成22年～平成23年 副会長

平成23年～平成25年 会長

日本土地家屋調査士会連合会

平成25年～平成27年 監事

表彰

平成22年 那覇地方法務局長表彰

平成24年 法務大臣表彰

当日の新聞紙面にも「正確、公平誓い奮闘」（仲村文宏）・「境界線争い未然防止」（宮城朝光）と語っておりますように、業務に厚く取り組む姿勢は我々土地家屋調査士に誇りを与えてくれております。

今後とも業務に邁進して頂きながらもご指導ご鞭撻頂きたいと思います。

沖縄県土地家屋調査士会創立50周年 記念講演・式典・祝賀会

日時 平成27年11月20日（金）午後3時 **場所** 沖縄都ホテル



記念講演と会場の様子



ご来賓の皆様

式典は仲井間慎也理事の司会のもと来賓の皆様を迎えて開催、久高兼一會長からの式辞、島袋裕二副会長からの50周年に至る経過報告に続いて、島袋精次会員と当会最高齢95歳の宮崎禎治会員へ当会への御功績・御功労の表彰状が授与されました。

来賓では、増永俊朗那覇地方法務局長をはじめ、沖縄県知事(浦崎唯昭副知事代読)・城間幹子那覇市長・林千年連合会会长・針本久則九州ブロック協議会会长より祝辞を頂きました。

講演者である増永俊朗氏（那覇地方法務局長）より「表示登記をめぐる情勢（過去10年間の総括）」と題し、下記項目についての経緯から現状、これから計画・展望についての講演がありました。

1. 14条地図作成作業について
2. 筆界特定制度の創設について
3. 表示登記の電子化について
4. オンライン登記申請について
5. 証明書等交付事務（乙号事務）
包括民間委託について
6. 法務局の新たな定員削減について
7. 不動産に関する課題

講演においては直近の一昔を総括していただき、表題登記の変遷と登記行政のこれからをも垣間見ることのできる貴重な記念講演になりました。



式辞 久高兼一會長

来賓祝辞

50周年記念 県土地家屋調査士会



増永俊朗 那霸地方法務局長

50周年記念 県土地家屋調査士会



沖縄県知事（代読 浦崎唯昭副知事）

50周年記念 県土地家屋調査士会



城間幹子 那霸市長

50周年記念 県土地家屋調査士会



林千年 連合会会長

50周年記念 県土地家屋調査士会



針本久則九州ブロック協議会会長



司会 仲井間慎也 理事



長尾秀樹首席登記官の乾杯の音頭と会場の様子

喜屋武一力理事の司会進行のもと、祝賀会からは隣接土業の来賓も加わり、当会会長挨拶につづき、那覇地方法務局不動産登記部門長尾秀樹首席登記官の乾杯の音頭により開催、来賓紹介の後は、食事を頂きながらの歓談と沖縄色の濃い余興が繰り広げられました。



幕開け 花城康喜会員と三線仲間による合奏司会



喜屋武一力 理事



琉球舞踊「めでたいよし
自出度節」
(遠藤正夫八重山支部長のご令嬢)



桃原達治会員の琉球舞踊「上り口説」(宜野湾支部)



子どもエイサー (那覇支部)



イリュージョンマジック (南部支部)



前原信一会员のマジック（南部支部）

南部支部のイリュージョンマジックは会員の結束・連帯感を感じさせる宴会芸に会場はほっこりと大爆笑！！

プロ級腕前の前原信一会员が登場すると、「うさぎ出せー」の煩いヤジをももろともせず、鳩が飛び出す手品に（ビックリ・ポン！）大きな拍手が沸き起きました。



南部支部の皆さん



今帰仁村に伝わる伝統芸能の棒術（北部支部）



雨乞い踊りの「クイチャー」(宮古支部)



エイサー（中部支部）



参加者全員でカチャーシー



宮崎禎治会員の音頭により全員で「万歳三唱」

14条地図作成に関わる95歳を祝う

日時 平成27年12月9日（水）18：00～

場所 瑞創酒菜 かいざん 那覇久茂地店

現在進行中の登記所備付地図作業打合せ会が、久茂地業務が午後2時から、松尾地区業務が4時から行われ、両業務の担当者を労う忘年会が午後6時より会費制にて行われました。

サプライズで、翌日に95歳になる宮崎禎治先生の誕生日をお祝いして、法務局職員の皆さんがあなづかさった特大ケーキには本人の似顔絵にお祝いメッセージと土地家屋調査士の紋章が飾られており、参加者全員で「ビックリ・ポン」心温まる瞬間でした。

ケーキに95歳分のローソクに火を灯し法務局職員の喜屋武さんが三線で、「ハッピーバースデー・ツーユー」のメロディーを奏でると、みんなで手拍子に合唱、楽しい誕生会・忘年会になりました。



95歳の宮崎先生と特大ケーキ



来年は「カジマヤー」ですね！と盛り上がる話題の中で、今月6日に87歳で亡くなった沖縄の名女優の平良トミさんの話題にふれると、「トミおばーは同じ石垣島で、よく分かるとの事」

参加した会員から、『宮崎先生から見て、年下の女性は「おばー」ではないじゃないですか？』大笑・笑・笑！

沖縄で「オバー」は「おばー」のようです。

政治連盟だより

第16回 沖縄県土地家屋調査士会政治連盟定時大会

日時 平成28年2月5日（金）15：30～

場所 沖縄県男女共同参画センター「ているる」2階



会場の様子



当銘盛光政治連盟会長挨拶



司会進行する新垣武史副幹事長



執行部のみなさん



開会の辞 比嘉定善幹事長

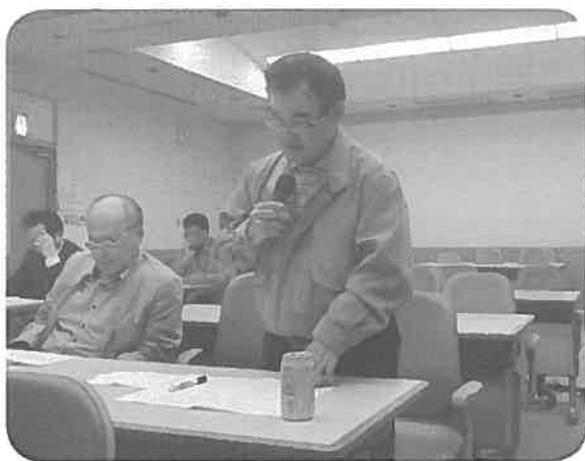


議長を務める田場盛次会員

質疑応答の様子



宮崎禎治会員



仲村文宏会員



島袋裕二会員



宜保光明会員



島袋徹志会員



閉会のあいさつ糸数厚政治連盟副会長

送別会・歓迎会

日時 平成27年3月7日(月) 午後6時~

場所 団欒酒場 赤とんぼ 那覇市東町11-9



田本乃奈さん

上原世子さん

調査士会事務職員の上原世子さんが、婚姻により福岡へ転居することになり2月末をもって退職され、後任に田本乃奈さんが1ヶ月間ほどの引継事務をへて職員として活躍されております。

約14年間にわたり当会を支えて頂いた世

子さんの送別会と新職員の乃奈さんの歓迎会を調査士会役員、公嘱協会事務職員、理事長、政治連盟会長、歴代の役員に那覇支部役員の皆さんのが参加して、盛大に行われました。

金城行男総務部長の進行のもと、宮崎

禎治相談役の乾杯にはじまり、各人に世子さんとの思い出や感謝の念を語っていただきながらの歓談に大盛況に終えることが出来ました。

世子さんへは調査士全員の気持ちを込めた感謝状に花束・寄書・商品券のプレゼントが送られました。





調査士会・公団協会事務職員の皆さん



感謝状贈呈



寄書贈呈



世子さんお幸せに！

世子さんからのお礼のメール

昨日はお忙しい中、月曜日にも関わらず、駆けつけて下さって本当にありがとうございました。

ただただ、感謝と嬉しさでいっぱいでした。先生方や事務局の皆様に温かいお言葉をかけて頂き本当に幸せです。

また、たくさんのお祝いをありがとうございました。大事に使わせて頂こうと思います。

感謝状や寄せ書きも嬉しくて見返してしまいますしお花も見るたび幸せな気持ちになっています。

長い間、大変お世話になりました。

ご迷惑をお掛けしたことも数知れずあり、昨日は寝めて頂くばかりで少し恥ずかしくもありました。

調査士会で働かせて頂いて、たくさんのご縁と経験を頂いたことは、私の自信につながる大きな力となっています。

調査士会・公団協会で得たご縁に感謝致します。

どうぞお体にお気をつけて元気にお過ごしください。

またいつかお会いできることを願って…これからも陰ながらご活躍をお祈りしています。

上原世子



旅日記

北部支部 仲井間 慎也

ワタクシは、離島へ旅することをひそかな趣味としている。今回は、ゴールデンウィークを利用して鹿児島県へ行ってきました。鹿児島県と言っても、近くで遠い島「与論島」へ。

*

辺戸岬から北へわずか22kmに浮かぶ島「与論島」。晴れた日には、辺戸岬からくっきりはっきり島が見えます。地理的にはすごく近い島ですが、この島はまぎれもなく「鹿児島県」です。地元テレビは「鹿児島テレビ」、電力会社も「九州電力」とあります。当然ですが、沖縄県には属さないため、近くとも、沖縄には、なかなか情報が入りません。どんな島なんだろう、どんな言葉(方言)をしゃべり、石巖當はあるだろうか。想像をふくらませながら、船にゆられ本部港から船で約2時間半。どんな出会いが・・・。



与論城から見渡す景色。
晴れているとなかなかの絶景です。



与論城跡。
1405～1416年琉球北山王の三男王舅(オーシヤン)によって築城されたといわれています。



与論で最も高い高台に築城されていますが、敷地内には神社と資料館があります。
ハブはいない島です。



この日はたまたま豊年祭を行っていました。
観れたのはラッキーです。(与論十五夜踊)



豊年祭の様子。国立劇場沖縄の方（先生）もご観覧されていました。今年6月に同劇場にて、この演舞が公演予定とのこと。



与論のヤンバルクイナ（左）。復帰40周年を記念して国頭村が寄贈。なぜか黄金の牛のオブジェが。さわると子宝に恵まれるそうです。（右）



赤崎鍾乳洞。鍾乳洞もあります。
規模はかなり小さいですが。



サザンクロスセンター（展望台）
与論島が360度見渡せる展望台の中にある民族資料館



杭を発見。なかなか味があります。
石巖當には出会えず…。



県の杭（鹿児島県）

目と鼻の先の島「与論島」。沖縄顔の人が多く、島人は、沖縄の方言（国頭方言）に近い言葉を話しています。昔、琉球であったこの島には、かくれた沖縄が残っています。豊年祭（十五夜踊り）の日は「ふちゃぎ」をお客にふるまっていました。なかなかおもしろい島でした。



入会挨拶



八重山支部

新城 章吾

初めまして。私は八重山支部の新城章吾（あらしろしょうご）と申します。生まれも育ちも石垣島です。趣味は囲碁と将棋です。試験には平成23年に合格し、平成27年に入会致しました。現在は石垣市新栄町に事務所を構えております。

私が土地家屋調査士（以下、調査士といいます。）になるまでは、建築や不動産関係の会社で勤務してきました。その関わりのなかで調査士の仕事を知り、調査士を目指すきっかけとなりました。諸先輩方も通ってきた道ではあると思いますが、試験勉強がとても苦労しました。合格した年の

試験でも、自己採点ではとても合格点には及ばないと思っていたので、来年に向けて勉強を始めました所、口述試験の受験案内が届きビックリ仰天し、その場で勉強道具をすべて放り投げ、もう二度と調査士の勉強はしないと心に誓った私ではあります。実務では分からることだらけで、むしろこれから勉強が大切なだと日々実感しております。不動産の表示登記申請の代理人になるということの責任の重さをしっかりと理解し、日々知識と技術の向上を図り、自身の職責を全うしていく所存であります。

最後に、私が調査士として仕事ができるのは、周りの家族、友人、関係者の皆様のお蔭です。支えてくれた人々の思いを忘れずに、この島でしっかりと誠実な仕事をしていくことが、皆様への恩返しとなるという信念をもって日々の業務に励んでいきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



宜野湾支部

大城 英路

沖縄県土地家屋調査士会、会員の皆様、初めまして。本年10月1日より会員になりました宜野湾支部の大城英路と申します。

私は、中央工学校夜間測量科を卒業し、沖縄に戻りまして 建設コンサルタント会社にて測量に従事し、実務経験を経て測量

士を取得しました。

次の目標は「土地家屋調査士だ！」と自然と思うようになり、父の土地家屋調査士事務所で働き始めました。合格まではかなり厳しい道のりでしたが、妻をはじめ周囲の協力もあり、何とか合格することができました。本当に感謝の気持ちで いっぱいです。

最後になりますが、これからは地域社会に貢献できる土地家屋調査士を目指し頑張って行く所存でございます。会員の皆様よろしくお願ひ致します。

新入会員紹介



新 城 章 吾

昭和56年9月生

登録番号 第491号

入会 平成27年5月11日

登録 平成27年5月11日

事務所 〒907-0014

石垣市字新栄町73-3-1

電話 0980-87-5548



東 江 重 男

昭和10年4月生

登録番号 第492号

入会 平成27年8月3日

登録 平成27年8月3日

事務所 〒900-0005

那霸市天久2-12-15 301号

電話 090-3324-5887



上 原 隆

昭和28年10月生

登録番号 第493号

入会 平成27年9月1日

登録 平成27年9月1日

事務所 〒901-0305

糸満市西崎1丁目2番15号

電話 098-994-3216



大 城 英 路

昭和51年10月生

登録番号 第494号

入会 平成27年10月1日

登録 平成27年10月1日

事務所 〒901-2215

宜野湾市真栄原2丁目28番25号

電話 098-898-7547



おお しろ てつ や
大 城 哲 也
昭和48年6月生
登録番号 第495号

入会 平成28年2月1日
登録 平成28年2月1日
事務所 〒901-0242
豊見城市字高安411番地
外間アパート201
電話 098-995-6856



ほそ の よう いち
細 野 陽 一
昭和55年1月生
登録番号 第496号

入会 平成28年3月1日
登録 平成28年3月1日
事務所 〒905-0011
名護市字宮里873番地7
リバーサイドKYOWA6-C
電話 0980-43-5087



よ ぎ ゆう
与 儀 雄
昭和53年9月生
登録番号 第497号

入会 平成28年3月1日
登録 平成28年3月1日
事務所 〒904-0012
沖縄市安慶田一丁目16番1号
ティダハウスふくはら101号室
電話 098-955-8926

編集後記

平成27年度の会報「おきなわ」は1回発行となっていましたが、今年度をふり返ってみると、表紙の「瀬長島ウミカジテラス」は久高会長と、無料相談会で各会場の激励訪問で糸満市役所からの移動の際、台風により1週間オープンがずれ込んだ新たな観光スポットを見てみよう立寄り、天気にも恵まれた会務の間に写真に収めることができ、ラッキーな気分になりました。

50周年記念祝賀会では、金城行男総務部長が大変ご苦労され、会場視察から会議に資料作成、的確な指示があつて無事式典を迎える事が出来ました。

私の方はと言えば、祝賀会当日に配布した小冊子は、調査士会に入ったばかりの新しいコピー機で印刷済のところ、前日に訂正箇所に気が付き、当日午前中に印刷し直して事務局の知念事務局長、上原世子さんに大変なご苦労をかけることになりました。

また新聞への名刺広告では103名の方にご賛同いただき、おかげさまで無事募集目標をクリアする事が出来ました。改めて感謝申し上げます。

祝賀会では、南部支部のイリューションマジックでは会員の結束を感じられる余興にほっこりするとともに、島袋副会長の心温まるやじの花に大爆笑も誘い、会場を盛り上げて頂きました。また宮古支部のクイチャーでは久高会長、中部支部のエイサーからの締めの力チャーシーでは比嘉副会長が、率先して踊りに参加して頂き、来賓の方々も親しみやすい演出をして頂きました三役の「おもてなし」の心とともに大盛況に終えることが出来ました。

2月末をもって事務局を退職された事務局の上原世子さんには、祝賀会の件から、担当者会同等の出張の度に、往復チケット・宿泊先の手配から会議場までの電車の時間まで細かなスケジュールも準備して頂きました。また理事会等の会議の際には各人の好みのコーヒーを入れて頂いた心使いなど、感謝の念が絶えません。これからも末永くお幸せになっていただきたいと思います。

新職員の田本乃奈さんには、知念事務局長を支えていただきながら事務局として会員の皆さんにたくさんの御寵愛を受けていただきたいです。

広報部長 糸 数 厚

日本土地家屋調査士会連合会共済会取扱

損害保険ご紹介

数々の危険からあなたをお守りしたい
桐栄サービスの願いです

職業賠償責任保険

会員または補助者が業務遂行にあたり法律上の賠償責任を負い、損害賠償金を支払わなくてはならないときに役立ちます。

団体所得補償保険

保険期間中に病気・ケガによって就業不能となった場合、1か月につき補償額をお支払いする制度です。(最長1年間)

団体総合生活補償保険

保険期間中、国内外を問わず
1) 日常の生活におけるさまざまな事故によるケガを補償します。
2) 病気による入院を日帰り入院より補償します。

測量機器総合保険

会員が所有し管理する測量機器について業務使用中、携行中、保管中等の偶然の事故を補償します。

集団扱自動車保険

会員皆様の自動車はもとより補助者の方のマイカーも加入できます。

損害保険代理店

有限会社 桐栄サービス

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-2-10 土地家屋調査士会館6階

TEL : 03-5282-5166 FAX : 03-5282-5167

上記のものは各種保険の概要をご説明したもので、詳細は弊社までお問い合わせをお願い致します。



建物屋上テラスからケラマ方面の景色

沖縄県土地家屋調査士会 会報おきなわ NO.52

発行日 平成28年3月25日
編集者 久高兼一
広報部長 糸数厚

発行所 沖縄県土地家屋調査士会
那霸市泉崎2-1-4
電話 (098) 834-7599

印刷所 株式会社国際印刷
電話 (098) 857-3385
